

## 第2弾 森林由来 J-クレジット 共同創出事業を開始

<p>概要</p>	<p>宍粟市は市域の約9割を森林が占める「森林王国」であり、森林整備の継続は重要な地域課題です。しかし、人口減少や林業の担い手不足、木材価格の不安定化等により、森林整備を支える財源と人材の確保が難しくなっています。手入れ不足の森林が増えることで、CO<sub>2</sub>吸収機能や防災・水源涵養などの公益的機能の低下も懸念されています。</p> <p>こうした状況を受け、市では、市有林を対象に第1弾の森林由来 J-クレジットを単独創出し、新たな財源確保に取り組んできました。</p> <p>今回、第2弾として、市有林にとどまらず、森林所有者や林業事業者などと連携した「共同創出」へと発展させ、地域全体で森林整備を進める新たな仕組みを開始します。</p> <p><b>事業の概要</b></p> <p>第2弾では、市が創出主体として制度的責任を担いながら、森林所有者から委託を受けた森林組合・林業事業者を「関係創出者」として参画させ、森林整備の実務を担う事業者の育成を同時に進めます。</p> <p>また、創出支援者として株式会社地域創生 Co デザイン研究所が参画することで、事務効率化やクレジット購入企業の事前確保など、創出から販売まで一体化した安定モデルとなります。</p> <p>この取り組みは、環境施策にとどまらず、担い手である林業事業者の育成と経営力向上を同時に実現する新たな地域モデルとしてスタートします。</p> <p><b>今後の展望</b></p> <p>この事業により、クレジットの認証や販売で得られる収益（地域外からの資金還流）を森林所有者等へ還元し、森林整備や環境保全、地域振興に活用します。これにより、自然資本の価値を地域内で循環させる持続的な仕組みづくりをめざします。</p>
-----------	---

	<p>さらに、企業のカーボン・オフセット需要に応えることで、継続的に地域外資金を呼び込み、持続可能な森林経営と脱炭素社会の実現を両立させる地域モデルへと発展させます。</p> <p><b>対象森林</b> 宍粟市有林等（森林簿記載の一宮、波賀エリアの一部林班）</p> <p><b>事業期間</b> 令和17年3月31日（認証対象期間は8年間）まで</p> <p><b>主なスケジュール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7～8年度 森林所有者同意取得、森林経営計画書作成、プロジェクト計画書作成・妥当性確認</li> <li>・令和8～16年度 モニタリング報告書作成・検証、クレジット販売</li> </ul> <p><b>役割分担</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宍粟市 森林経営計画策定、施業・保護等</li> <li>・森林組合等 林所有者同意取得、森林経営計画策定、施業・保護等</li> <li>・株式会社地域創生 Co デザイン研究所 J-クレジット創出に関する手続き、プロジェクト管理、費用負担、販売支援等</li> </ul> <p><b>創出予定クレジット量</b> 累計約 23,500t-CO<sub>2</sub>／8年間（令和8～15年度） ※現時点の見込みであり、社会情勢等により変動の可能性あり</p>
<p><b>参考資料</b></p>	<p>事業スキーム</p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>所属 森林環境課 TEL 0790-63-3065</p>

兵庫県宍粟市



# 事業スキーム

